



水道橋畔発

第 24 号 平成 28 年 7 月



新体制のスタートと西棟竣工

東京歯科大学水道橋病院
病院長 矢 島 安 朝

平成 28 年度がスタートし、早くも 4 カ月が経過いたしました。本年 6 月は 3 年に 1 度の本学役職者人事の選任の時期で、6 月 1 日付けの辞令により、病院長の私、副病院長の山下教授、高野病院教授は再任となり、新たな副病院長として歯科矯正学講座の末石教授が新任されました。ここから 3 年間、水道橋病院ともども何卒宜しくお願い申し上げます。

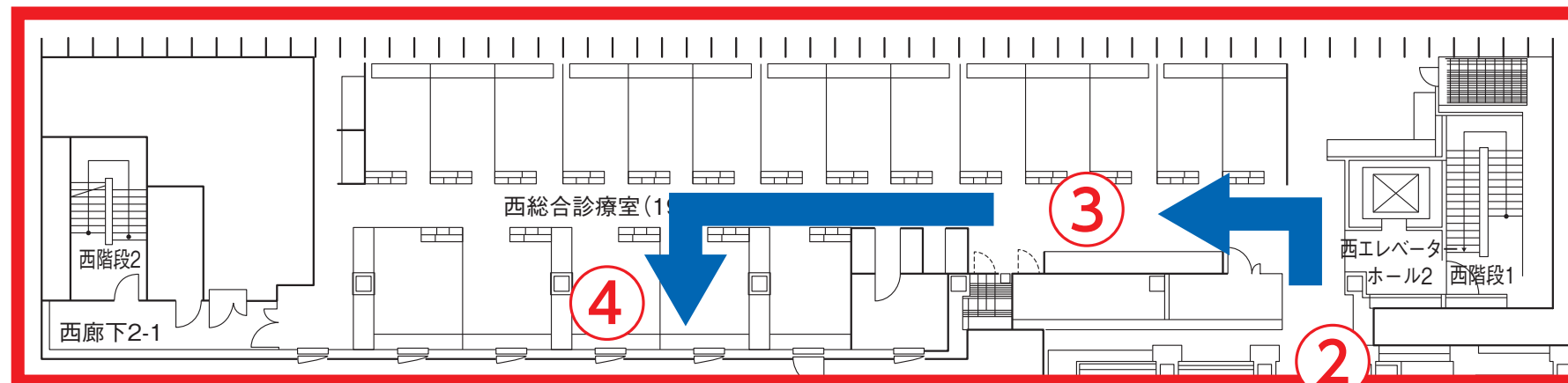
2 年間にわたる工事により大変ご迷惑をおかけしておりました西棟が、ついに 4 月 1 日に竣工いたしました。2 階、3 階、4 階が本館と連結され、病院部分が拡張されたわけです。2 階は外来診療室、3 階は中央ラボと学生のシミュレーション室、4 階は口腔外科

手術室となり、すでに稼働しています。西棟の詳しい紹介は、編集委員長で歯科矯正学講座の片田講師が、次のページからナビゲータとしてご案内いたしますので是非ご覧になってください。狭くてチェアが少ないといわれておりました水道橋病院が、西棟により拡張されましたので、先生方の患者様をお待たせすることが少なくなると思っております。

現在、水道橋病院では、本館改築が始まっております。3 階の矯正歯科、小児歯科、障がい者歯科、4 階の病棟、歯科麻酔科、放射線科、臨床検査室がそれぞれ順番に改装され、来年の 3 月にはすべての工事が完了する予定です。またしばらくの間、工事によって先生方からご紹介いただいている大切な患者様に、ご不便を掛けしてしまうことがあるかもしれませんが、医局員、職員一同、誠心誠意対応して行く所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

水道橋病院 西棟ご案内

西棟 2階



② 西棟保存科の新診療室入口



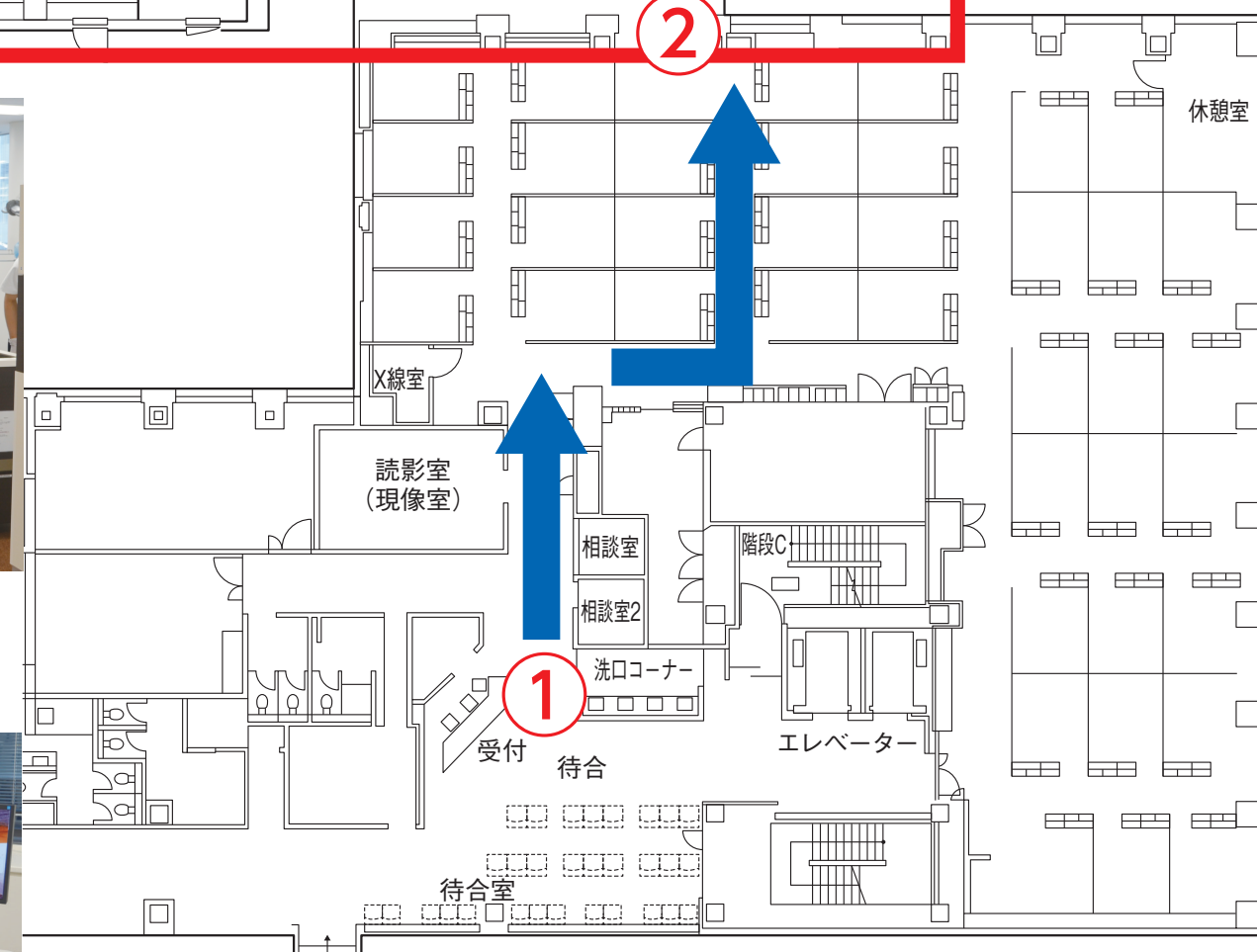
③

西棟保存科の新診療室
「とても広いです。」



④

新しいチェアー



本館 2階

①

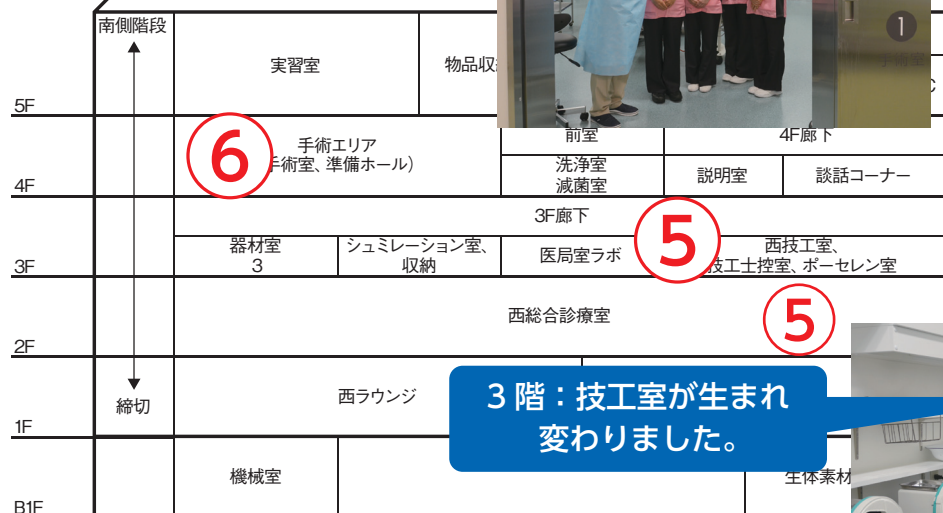
ここが2階診療室の
受付です。



西棟 3・4 階

⑥

4 階：新しい手術室
2 部屋が広くなりました。



3 階：技工室が生まれ
変わりました。



「水道橋病院副院長就任 のご挨拶」

東京歯科大学水道橋病院副院長
東京歯科大学水道橋病院矯正歯科部長
末 石 研 二

6 月 1 日付で水道橋病院副院長を拝命いたしました。前任の櫻井教授の後を受け、個人情報保護委員会、患者サービス向上委員会、病院倫理委員会等の役務を担当いたします。治療に伴い発生する様々な医療情報の適切な運用と保護を図ることは医療安全と並ぶ病院の生命線であり、医療連携にてご紹介いただいた患者様が安心して治療を受けられる病院として、不断的努力をしていく所存です。

さて、過日、厚生労働省より 2015 年の人口動態の推定値が発表になりました。気になる日本の人口減少ですが、29 万 4 千人の自然減とのことでした。人口 30 万人前後の馴染みが深い都市としては、福岡県久留米市が 304,499 人、岩手県盛岡市が 297,669 人とのことから、地方の比較

的大きい都市に相当する人数が毎年のように減少していることとなります。一方、東京都の人口は 2015 年に 1331 万人余であり、2020 年までは増加するが、その後は減少に転じると推計されています。また、東京都の老年人口は 22.36%、生産年齢人口は 65.92% であり、日本全体ではそれぞれ 26.7%、60.6% (平成 27 年推計) と報告されています。都内ではまだ若い人が多いのですが、日本全体では 65 歳以上の半分しか子供 (14 歳以下、12.7%) はいないようです。

このような超高齢社会が進む日本の医療構造の変化に歯科医師は対応し続ける必要があります。水道橋病院は、良質な医療の提供とその能力のある歯科医師の育成、さらには歯科医学の向上をはかり、社会の要請に応えなければなりません。矢島病院長の下、今日の現実への対応とともに、明日の社会で活躍できる体制を目指し、地域医療連携の中で皆様とともに歯科医療を展開させたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

病 院 長	矢 島 安 朝
副病院長	末 石 研 二
副病院長	山 下 秀 一 郎
副病院長	高 野 正 行

東京歯科大学水道橋病院 診療科担当医ご案内(レギュラースタッフ)

H28.7.1 現在

診療科	職 名	氏 名	講座名	診療科	職 名	氏 名	講座名
保存科	教 授	古 澤 成 博	歯科保存学	矯正歯科	部長・教授	末 石 研 二	歯科矯正学
		村 松 敬			講 師	宮 崎 晴 代	
	准教授	杉 戸 博 記				片 田 英 憲	
		亀 山 敦 史				西 井 康	
	講 師	末 原 正 崇				石 井 武 展	
		春 山 亜貴子			医局長・助教	内 田 悠 志	
	医局長・講師	間 奈津子		助 教	安 村 敏 彦		
	助 教	半 場 秀 典			飯 塚 美 穂		
	部長・教授	齋 藤 淳		小児歯科	部長・教授	新 谷 誠 康	小児歯科学
		講 師			衣 松 高 志	医局長・講師	
勢 島 典			講 師		櫻 井 敦 朗		
助 教		石 井 善 仁	助 教		本 間 宏 実		
	(今 村 健太郎)	荒 井 亮					
補綴科	教 授	櫻 井 薫	老年歯科 補綴学	口腔 インプラント科	部長・教授	矢 島 安 朝	口腔 インプラント学
	准教授	上 田 貴 之			客員教授	松 浦 正 朗	
		石 崎 憲			講 師	本 間 慎 也	
	竜 正 大	佐々木 穂 高					
	助 教	太 田 緑			医局長・助教	高 梨 琢 也	
		和 田 健			助 教	古 屋 克 典	
	部長・教授	佐 藤 亨	森 岡 俊 行				
		講 師	野 本 俊太郎			守 源太郎	
	医局長・講師	四ツ谷 護	障がい者歯科・ ペインクリニック科	科長・教授		福 田 謙 一	口腔 健康科学
	講 師	腰 原 輝 純		准教授	大多和 由 美		
		助 教		小 山 拓	医局長・助教	吉 田 みずき	
	神 田 雄 平			健康 スポーツ歯科 摂食嚥下リハビ リテーション科	科長・准教授	武 田 友 孝	
	教 授	山 下 秀一郎	医局長・講師		中 島 一 憲		
	准教授	堀 田 宏 巳	科長・教授		石 田 瞭		
	講 師	三 宅 菜穂子	医局長・講師		大久保 真 衣		
		田 坂 彰 規	放射線科	部長・教授	後 藤 多津子	歯科 放射線学	
助 教	中 村 恵 子	准教授		和 光 衛			
	口腔外科	教 授		柴 原 孝 彦	講 師		音 成 実 佳
客員教授		齊 藤 力		医局長・助教			佐々木 秀 憲
病院教授		高 野 正 行	助 教	佐 藤 晶 子			
講 師		渡 邊 章		臨床検査部		部長・教授	井 上 孝
助 教		吉 田 秀 児	教 授		松 坂 賢 一		
		関 根 理 予	講 師		村 上 聡		
		大 野 啓 介			國 分 克 寿		
		山 村 哲 生	助 教	中 島 啓			
部長・教授	片 倉 朗	内 科	教 授	大久保 剛			
	医局長・講師		笠 原 清 弘	准教授・科長		山 岸 由 幸	
	講 師		菅 原 圭 亮	准教授		仁 科 牧 子	
			別 所 央 城	眼 科		科長・教授	ビッセン弘子
歯科麻酔科	部長・教授	一 戸 達 也	助 教		平 沢 学		
	講 師	半 田 俊 之			松 浦 信 幸	太 田 友 香	
		黒 田 英 孝				久木留 宏 和	
	助 教	征 矢 学					

() 長期出張

() 長期出張中



ーコラムー 「5月5日は「薬の日」」

口腔顎顔面外科学講座
教授 柴原孝彦

原稿依頼が5月だったので少し時期を逸したが、5月5日が端午の節句だけでなく「薬の日」だったことはご存知でしょうか。この歴史は長く、西暦611年5月5日に天皇が奈良の草原で薬草狩りを行った（『日本書紀』巻第22）ことから始まるという。自然とともに暮らした先人の知恵に思い巡らせ、現在の薬事情について考えてみる。

2007年の日本でインフルエンザが大流行した。国民が抗インフルエンザ薬のタミフル処方求めた結果、国の在庫がなくなる事態に陥った。その後も日本のタミフル依存は継続しタミフル世界消費量の75%を占め、2位の米国の20%を大きく離して断トツを維持している。他の国は薬剤耐性を懸念し必要最低限の使用に留めているのに対して、日本では本来投与しないでも元気になる可能性が高い人たちに対しても薬が処方されているためと考える。薬全般に人口一人あたりの薬剤消費量も世界一

であり、日本人は薬大好き国民といえる。

日本は新薬開発でもフロントランナーを堅持している。最近話題の分子標的治療抗PD-1抗体（オプジーボやキートルーダ）は悪性黒色腫で劇的に効くことが示され、すでに米国では悪性黒色腫以外にも腎がん、肺がんを対象に承認されている。しかし、日本ではこの新薬は高騰し処方料だけでも年間1500万円（高額療養費制度に救われても100万円超）を覚悟しなければならない。これがもし保険外で全額自己負担となれば大富豪以外は継続的な受診が無理となり「経済的毒性」が発生している。医療財源を逼迫することから日本で開発されたにも拘らず臨床試験のみの使用で、治療を受けるには米国に行かなければならない状況となっている。

一方で、日本は多くの薬害に悩んでいる国でもある。生物製剤によるAIDS、医療事故による肝炎が薬害の代表例といえるが、歯科界でもBP製剤による顎骨壊死が大きな問題となっている。医科処方医と歯科医の関ぎ合いとなり、薬剤会社の思惑も見え隠れして仁術から離れた、BP処方の乱用が招いた結果ともいえる。

薬は少なめが健康の秘訣。「薬の日」の5月に健康を考える機会にしてみるのも悪くない。

【各診療科ダイヤルインについて】

※患者さまには各科の直通電話番号をお知らせ下さいますようお願いいたします。

5階	内科	03(5275)1926
4階	口腔外科	03(5275)1725
	歯科麻酔科・ペインクリニック科	03(5275)1851
	放射線科	03(5275)1953
3階	補綴科	03(3262)3425 3426
	口腔インプラント科	03(5275)1760
	矯正歯科	03(5275)1724
	眼科	03(5275)1856
2階	保存科	03(5275)1721 1722
	摂食嚥下リハビリテーション科	03(5275)1732
	健康スポーツ歯科	03(5275)1721 1722
	小児歯科・障がい者歯科	03(5275)1723
1階	医事課	03(5275)1932
	地域医療連携室	03(5275)1732

※院内設備リニューアルの改修工事に伴い、H28.8/8より、小児歯科の診療室が3Fから2Fに移動しております。ご理解ご協力のほど、宜しくお願いいたします。

水道橋病院 診療案内

初診受付	平日・土曜とも 8:50～11:00
お問い合わせ時間	平日 8:45～18:00 土曜 8:45～13:00
休診日	第2土曜・日曜・祝日・ 本学創立記念日（2月12日）・ 年末年始

編集後記

5月に西校舎が完成したので、今号ではこの特集を組みました。西校舎2階にはご案内のとおり、保存科が入りました。私の所属する矯正歯科も、これに伴う矯正歯科診療室改修のため、3階から2階の保存科の診療室を間借りする形で診療を行っています。以前の診療室はパーティションされており、狭い空間を目いっぱい使っていましたが、今はスペースに余裕があって広々と診療している感じです。8月には改修の終わった3階の新しい診療室に戻る予定です。この後は小児歯科が2階の保存科に移り、3階の診療室改修に入ります。次号では新しい矯正歯科、小児歯科の診療室のご報告ができると思います。最後に、6月に発行予定の本号が遅れてしまったことお詫び申し上げます。

（片田英憲 記）